



素直な心

先日、小豆坂小学校の2年生の子が職場探検に来てくれました。2年生の子4名と、父兄さん1名の計5名です。1時間くらいの間、お店の中を探検したり、色々な質問をしてくれました。「一番売れている商品は何ですか?」とか「いつも心がけている事は何ですか?」などの質問に社長が笑顔で答えていました。一番売れているのはやっぱりボールペンで中でもジェットストリームが相変わらず人気です。いつも心がけているのは、来てくれたお客様に喜んで帰ってもらいたい! って答えていました。時間ができたので、社長がお店の中にあるもので「これは何をします? クイズ」をしていました。バレンや製図用のグニャグニャ曲がる定規を出してきて、みんなに使い方を説明していました。曲がる定規で帽子のツバの長さを計ったら、みんなから「おーすげー」って声が聞こえまし

た。でも、子どもたちに一番印象に残ったのは飼っている熱帯魚でした(笑)後日、職場探検の報告書をみんなが書いてくれたのですが、4人のうち3人が魚がいて楽しかった! って書いてありました(笑)社長のクイズの事なんて、誰も触れていませんでした(笑)社長は落ち込んでいましたが、熱帯魚を大切に育てているおかげで、こうやって喜んでくれる人もいたから良かったじゃないですか! でも、こうやってお店に探検に来てくれて、私たちもすごく嬉しいです。みんなの純粋な目を見てると、すごく心が素直な気持ちになれます。毎日の仕事でバタバタしていると、どうしても心がすさんできてしまいます。そんな時に、みんなの純粋な気持ちに触れることで、自分が子どもだった時、何を考えていたのか…。こんな大人になりたいな～って想像していたのを思い出させてくれます。み

版画の時に使うバレンです



んなの報告書にも「またお店に行きますね!」って書いてくれたので、また会えるのが楽しみです。今、文房具はどこでも買えるし、うちより品ぞろえが多くて、きれいなお店もたくさんあります。でも昔ながらのお店だからこそ、できる事ってあると思います。今回みたいに、時間をかけて探検してくれてもいいし、どんどん質問してくれてもいいし。お客様と私たちが対等で、一緒に笑顔になれる空間が作れたら、うれしいな～って思います。皆さんは子どもの頃、何を考えていましたか? どんな大人になりましたか? ちょっとだけ、昔を思い出してみるのもいいですよ(▽)/

みんなのひとり言

先日、お店の外壁を塗りなおしました。実は数か月前から雨漏りがすごくて、雨が降ると壁際が大洪水でした。そのせいでコピー機も1台壊れてしまいました…。だから雨漏り専門の業者さんをお願いして、外壁のつなぎ目やひび割れをしている箇所を全部埋めてもらって、その後に塗装してもらいました。あれから雨漏りもしなくなって、快適になりました。建物もやっぱり、定期的にメンテしてあげないとダメですね。



喜んでいただけました! のコーナー

先日、お客様から「お店の前のホワイトボードがすごく好きなの! 毎日書いてくれてありがとう!」と言われました。何かというと、お店の入り口にA4サイズほどのホワイトボードが掛けてあって、毎日何か思った事を書いてるんです。主に社長が書くことが多いのですが、色々な人が気付いた事を書いていきます。でも、そんなに感謝されるような内容書いてないような…。「そろそろコタツを出

そうかな～」とか「バーガーキングがおいしい!」とか、私が言ったら怒られちゃうかもしれませんが、どーでもいい内容がほとんどです(笑)でもこうやって、誰かの笑顔が生まれているなら、続けて良かったですね。でもたまに本当に書くことがなさ過ぎてホワイトボードと5分以上にらめっこをしている社長もよく見ますが…(笑)こういう話を聞くと、改めて続ける事の大切さを実感しますし、お

客様とコミュニケーションがとりたいたい! って社長がやりだした事の大切が理解できません。これからもずっと続けていきますので、お店の前を通る時は、入り口を気にしてくださいね(笑)ちゃんと車からでも読める字の大きさに書いていますよ～。でも字が汚いのは許してあげてください(笑)

今月の格言!

与えられた仕事を
天職と考える

(稲盛和夫)

仕事をイヤな気持ちでやっていると、その気持ちは、お客様にも伝わると思います。

私は毎日、楽しく仕事をするように心がけています。

だって天職だから(笑)